



愛媛大学×EPIC(愛媛県国際交流協会)×JICAがタッグを組み、日本語を切り口とした多文化共生について全5回の定期講座を開催している。第4回となる今回のテーマは「外国人介護人材と拓く介護の未来～ことばの壁を乗り越える～」。

●定期講座2019 えひめと世界をつなぐにほんご～多文化に向き合いともに暮らす未来へ～
日時:2019年12月1日(日)13:00~16:30
会場:愛媛大学城北キャンパス 愛大ミュージアム24教室
愛媛県松山市文京町3

入場無料、要事前申し込み。
オンライン受講は2週間前までに要申し込み。

詳細はJICA四国まで。
(TEL:089-917-5678)



山形から世界について考える「国際理解実践フォーラム」が今年も開催される。多文化共生や国際協力、国際理解教育など八つのテーマから希望に合ったワークショップを受講し、実践的に理解を深めることができる。



●体験!実践!国際理解実践フォーラム2019～山形から世界を見てみよう!～
日時:2019年12月15日(日)10:00~16:30
会場:霞城セントラル3階大会議室ほか
山形県山形市城南町1-1-1
主催:公益財団法人山形県国際交流協会(AIRY) 認定NPO法人IVY、JICA東北

入場無料、要事前申し込み
(12月10日まで)。

詳細はJICA山形デスクまで。
(TEL:023-647-2560)



SPECIAL MOVIE

11月8日(金)全国公開 JICAメキシコ事務所の現地スタッフが登場! 映画『その瞬間、僕は泣きたくなくなった -CINEMA FIGHTERS project-』

ダンスボーカルユニット「EXILE」のHIROさん、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア(SSFF & ASIA)」代表を務める別所哲也さん、作詞家の小竹正人さんの3人によって打ち出された、詩と音楽、映像を融合したプロジェクト「CINEMA FIGHTERS project」の最新作が公開される。第3弾となる本作『その瞬間、僕は泣きたくなくなった-CINEMA FIGHTERS project-』は、五つの短編作品で構成されるオムニバス

映画だ。運命と奇跡的な出会いや、初恋を描いた青春ラブストーリー、愛を知らないで育ったアウトローな男と愛を乞うことで生き延びてきた娼婦の物語など、人間模様に主眼を置いたドラマが展開する。

作品中のひとつ「On The Way」では、「三代目 J SOUL BROTHERS from EXILE TRIBE」の今市隆二さんとともに、JICAメキシコ事務所の現地スタッフであるパコ・ニコラスさんが出演している。

〈STORY〉
「On The Way」主人公の健太(今市隆二さん)は、難民をサポートするNPO法人に所属する母の代理で、仕方なくひとりでメキシコにやってきた。アメリカを目指す移民のために食事や衣類を提供している移民センターで、気が進まないながらも手伝いを続ける健太だったが、過酷な状況下の人々と接したことで、彼の心境にある変化が訪れる。



©2019 CINEMA FIGHTERS project



JICAメキシコ職員 パコ・ニコラスさん

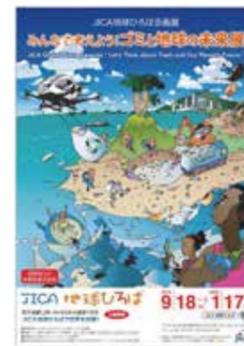
●公開情報
『その瞬間、僕は泣きたくなくなった-CINEMA FIGHTERS project-』
11月8日(金)よりTOHOシネマズ 日本橋ほかで全国公開。

エグゼクティブプロデューサー:EXILE HIRO
企画・プロデュース:別所哲也
コンセプトプロデューサー:小竹正人
製作:LDH JAPAN
制作:パンフィックボイス
配給:LDH PICTURES



世界中のごみ事情を紹介

プラスチックごみや食品ロスなど、地球規模で課題となっているごみ問題の現状を紹介する企画展を開催中。環境や生物に大きな影響を与えている海洋プラスチック問題を学べるほか、環境に負荷とならないレジ袋やエコバッグ、間伐材を使った世界初の「木のストロー」などを展示し、世界のごみ問題解決に向けた取り組みを知ることができる。



●みんなで考えよう!ゴミと地球の未来展
会期:2019年9月18日(水)~2020年1月17日(金)
10:00~20:00(土・日・祝日は18:00閉館)
会場:JICA地球ひろば(市ヶ谷)
東京都新宿区市谷本村町10-5

入場無料、事前申し込み不要。

詳細はJICA地球ひろば(市ヶ谷)まで。
(TEL:03-3269-2911)



中国地方最大級の国際イベント

今年で20回目を迎える「国際フェスタ」では「ひらこう世界のとびら であおう世界のなま」をテーマに、国際交流や国際協力活動続ける企業や団体が集まり、さまざまな催しを行う。午前中はアルピニストの野口 健さんが「未来と世界の広げ方」をテーマに講演を行い、午後には世界各国の歌や踊りが披露される。国際色豊かな屋台やバザーの出店もあり、楽しみながら国際交流を深めることができる。



©2019 Ken Noguchi Office

●国際フェスタ2019(広島)
開催日:2019年11月17日(日)10:00~16:00
会場:広島国際会議場周辺
広島県広島市中区中島町1-5

入場無料、事前申し込み不要。

詳細はJICA中国まで。
(TEL:082-421-6305)



映画とトークで知るシリアの今



内戦が続くシリアについて理解を深めるためのイベント。青年海外協力隊出身で、現在はシリアを支援する団体「Piece of Syria」代表の中野貴行さんが、平和な時代のシリアの暮らしや戦争についての講演会を行う。また、シリアで生きる人々の現状を記録したドキュメンタリー映画「アレppo 最後の男たち」を上映する。シリアを支援する団体の活動紹介や意見交換会、交流会の時間も設け、私たちがいかにシリアとつながることができるかを一緒に探っていく。

●シリアの今とむかし、これから
日時:2019年11月23日(土)13:00~18:00
会場:大阪国際交流センター 交流スペース
大阪府大阪市天王寺区上本町8-2-6

入場無料、要事前申し込み
(11月21日まで)。

詳細はJICA大阪デスクまで。
(TEL:080-8506-3716)



BOOK 『私たちが国際協力する理由 人道と国益の向こう側』

ハチオシ 本の新着情報



読者プレゼント 詳細はp.38へ

紀谷昌彦 山形歴史賞 日本評論社 1700円(税別)

世界の国際協力の現場を知り尽くした二人——外交官の紀谷昌彦さんと、国際開発学会会長で研究者の山形歴史さんは、世界的な「国中心主義」の広がりへの問題意識は共有しつつも、国益や世界の共通利益のあり方については意見が必ずしも一致しない。 援助する側の国益と、貧困の撲滅や世界平和といった世界の共通利益は両立するのだろうか。二人の著者は、政府開発援助(ODA)やSDGsとの関係などをふまえながらそれぞれの意見を交わし、共通する見解を導き出す。読者は二人の見方のどの部分に賛成し、反対するかを考へるなか、自身にとっての国際協力を考える理由を問いかねられる。 国際協力に興味ある学生の入門書として、あるいは国際協力に関連した業界に携わるビジネスマンの参考書としても最適な一冊だ。